

## 平常時にすべきこと

### ① 自主防災組織への参加

地区役員、自主防災会、防火防犯組合などにより、地域には自主防災組織が結成されています。日頃より、地域の自主防災組織へ参加し、もしもに備えた準備をしておきましょう。

#### 自主防災組織の活動（平常時）

- ア. 講習会開催などによる防災知識の普及
- イ. 防災用資機材の準備・点検
- ウ. 地域内の防災環境チェック
- エ. 防災訓練の実施
- オ. 災害時要援護者などの把握と支援体制の整備 など



### ② 地域の人々との交流

もしものときに慌てず、被害を最小限とするためには、日頃から地域の人々が交流を深めていることが重要です。自主防災組織を結成するとともに、地域の人たちと協力し、少なくとも3日間は自分たちの力で生きのびる備えをしておきましょう。



### ③ イベントや防災訓練への参加

地域で開催される、地震に備えたイベントや防災訓練へは、是非参加してください。避難場所がどこか、消火活動はどのようなものかなど、実際に体験してはじめて分かることがたくさんあります。一度体験していると、地震のときにパニックにならず冷静な対応もできるようになります。

